

**令和6年度東北農業試験研究推進会議 果樹推進部会
東北果樹研究会 開催要領**

東北農業試験研究推進会議 果樹推進部会長
農研機構果樹茶業研究部門
果樹生産研究領域長補佐 岩波 宏

1. 趣 旨

「みどりの食料システム戦略」で求められている化学農薬使用量の削減を実現するためには、様々な防除手段を組み合わせた総合的な病害虫管理体系の確立が不可欠である。果樹においては、農薬を使わない防除手段として土着天敵の有効活用技術や交信攪乱剤が実用化されている。一方、減農薬防除体系の普及に向けては、防除効果の安定化、天敵利用を前提とした新たな要防除水準検討の必要性や温暖化による害虫の発生動向の変化への対応などの課題が残されている。そこで、土着天敵を活用したハダニ防除を実践している生産者と意見交換を行うとともに、新たな減農薬防除体系を考えるシンポジウムを開催する。

2. 開催日時 令和6年9月12日（木） 9：00～15：30

3. 開催場所

- (1) 秋田県内リンゴ園（天敵保護防除園見学）
（藤井克徳園（横手市猪岡）、田中正博園（平鹿町明沢））
- (2) 秋田県果樹試験場（試験圃場見学）
（秋田県横手市平鹿町醍醐街道下 65）
- (3) 横手セントラルホテル（寒冷地果樹の減農薬防除体系シンポジウム）
（秋田県横手市平和町 9-10）

4. 議 題

果樹における交信攪乱剤、土着天敵等を活用した減農薬防除体系の現状と課題

5. 参集範囲

国立研究開発法人試験研究機関および公設試験研究機関の関係者、東北農政局担当官、大学関係、県行政部局・県普及部局の関係者、東北農業のイノベーション技術創造研究開発プラットフォーム会員、果樹生産システム研究開発プラットフォーム会員、その他果樹推進部会長が必要と認める者

6. 参加申込・連絡先等

- (1) 参加申込み締切り 8月9日（金）
詳細は事務局より別途連絡
- (2) 東北果樹研究会事務局
農研機構果樹茶業研究部門 果樹生産研究領域
果樹スマート生産グループ 守谷 友紀
電子メール：ringo-fruit@naro.affrc.go.jp

電 話：019-645-6155

現地事務局

秋田県果樹試験場 品種開発部 照井 真
電子メール：Terui-Makoto@pref.akita.lg.jp

電 話：0182-25-4224